



ナツメ先生、今日はよろしくお願いしますね！

あのー……この水着、少し布面積が狭くないですか？

（アルファ様もこれを着ていたって本当なのー!?）
マツサージの効果を引き出す為に直接触れないとダメなんです
決して卑猥な目的で着てもらったわけじゃないですからね



はあ……

（アルファ様がこのエステも凄く良かったって仰っていたからお願いしたけど
大丈夫かな……シャドウ様の御学友だし変なこととはされないと思うけど）

少し緊張してるようなんで、よかったらこのリラックスできるドリンクをどうぞ
え、ええ ありがとうございます

痛かったり気になることがあつたら言つてくださいねー
は、はい 今のところ大丈夫です
（この格好で男二人に身体を揉まれるのはやっぱり恥ずかしい……
二人とも股間のアレが凄く勃ってるし）

（媚薬の効果が出てるのかももう乳首ビンビンじゃん）
（案外素で興奮してるだけかもしれないですね）



後ろからお胸失礼しますねー

え!?

「うお、すっげえボリューム」

あ、あのー……これってちよつとやりすぎでは?

大丈夫ですよー皆さんもやられていますし

バストアップと上半身の血行の流れを良くするためですから

ビクッ

むーハヤ♡

むーハヤ♡

「なんだかそれっばいことを適当に言ってるだけの気もするけど……」
ちよつとおっぱい触り過ぎじゃないですか?
も、もう少しだけ我慢してくださいね

ナツメ先生のケツでつか……

え？なにかに言いしました？

いいえなんでもないです！目頃腰の痛みとかありますか？

肩こりは少しありますが腰は大丈夫ですね

ぐっ

むっ

（媚薬もだんだん効いてきたようですしもう少し攻めてみましょう）

次はもう少しお尻を重点的にマッサージするので四つん這いになってください



力を抜いて楽にしてくださいねー

は、はあ

《なんだか凄い格好を見られてる気がする……》

はあ

はあ

もうビショビショになってるな
絶景ですねー カメラを持ってこればよかった……
それではお尻を揉みしだいていきますねー



あ…あのー、もしかして水着をずらしてます？

いえー、ただ揉んでるだけですよ

ヒップアップの為にしっかりマッサージしますね

（目が血走ってるしどうみても普通じゃないような

私も火照って頭がぼーっとしてるし

よくわからなくなってきた）

むにゃ♡

え…

ふふ

ひく

ひく

にゅにゅ♡

ふふ

むにゃ♡

（勃起しすぎてち○ぽが痛い

もうこのまま淹れてしまいたい）

（ま、まだダメですよ、流石に怒られると思います）

はーいもつと足を広げてくださーい
おっぱいも失礼しますねー

「うう………なすがままにされているけど
これが普通なのかわからないから抵抗するのも気が引けちゃう………」

んんっ♡♡♡

どき

どき

むいっ♡

むいっ♡

じゅん

「ナツメ先生、特に抵抗してこないですね」

「判断力もだいたい鈍ってるんだろ」

先生もうぐつちよぐちよですね

身体の準備もできたみたいなのでほぐしていきますね

準備?どこをほぐすかよくわからないですけどお願いします………」

指を挿れますんで力を抜いてリラックスしてくださいねー
え!? うそうそ待って

大丈夫ですよー すぐ気持ちよくなりますからね
ごこんなこと本当に皆やってるんですか?

やってますよー やってます

アルファさんも気持ちよくなっていましたよ

はぁ♡

はぁ♡

ゾクゾク♡

クチュ♡

にち♡

クチュ♡

にち♡

えええ!? 彼女もこんなことを!?

（アルファ様もこれと同じことをされていたなんて……
少し見たかったかも）

ナツメ先生もたくさん気持ちよくなってくださいねー



ナツメ先生お口を開けてください
???こうですか?

そうそう、キスをすることで綺麗になりますからねー
もつと舌を突き出してください

んんん……ちゅっ

好きでもない男とするなんて嫌かもしれませんが
皆さんやつてることですからね

んんん……♡

いゅるるるるっ♡♡♡

《あれ……なんで私この人とキスしてるんだっけ》

うっめえ……ナツメ先生の唾液うめえ

先生はどうですか?僕とのキス気持ちいいですか?

じゅるるるっ

んんっわかんないです

終わったら次はもう一度ベッドで四つん這いになってください

はっ
れうっ♡♡

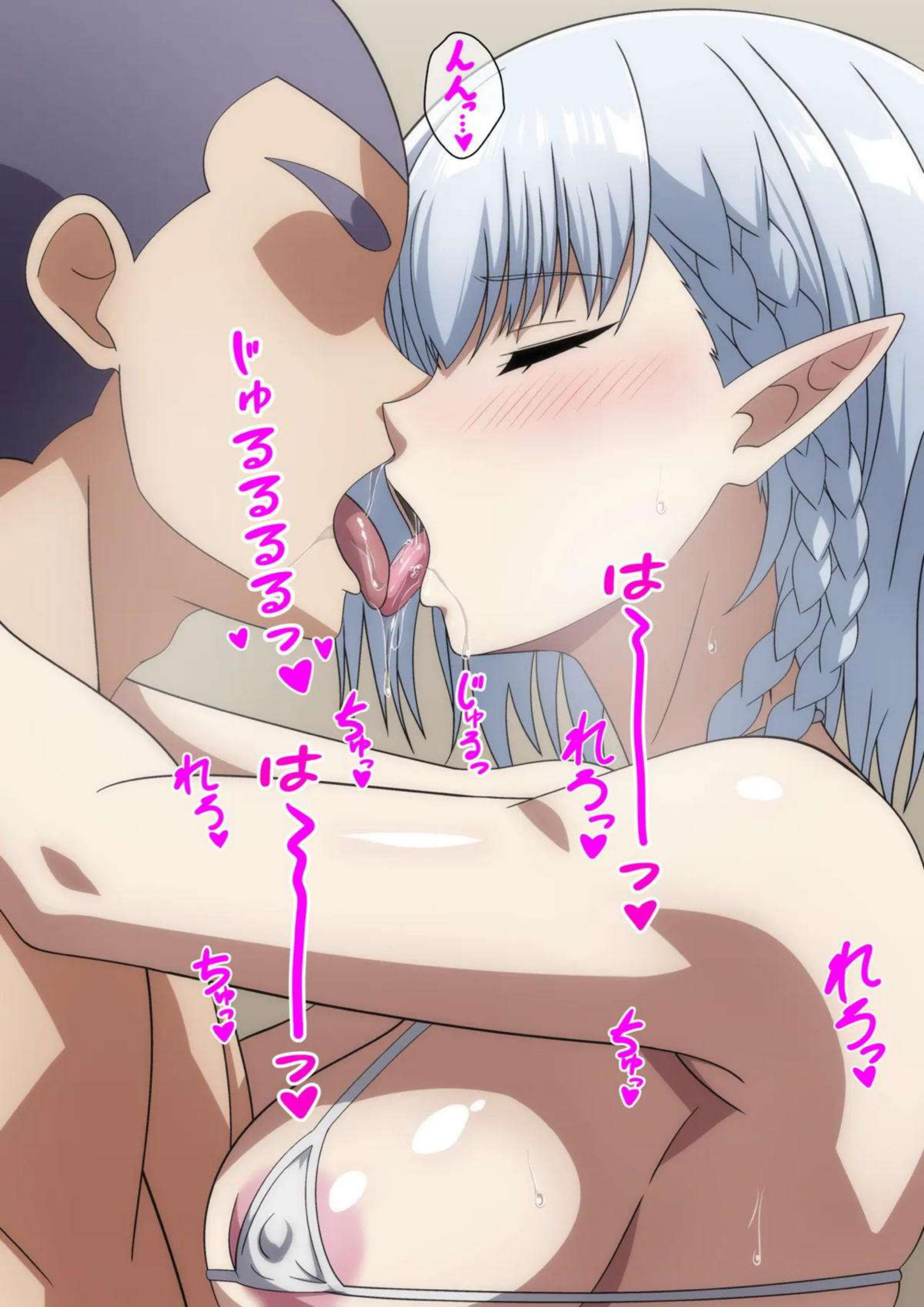
れうっ♡♡

ちゅっ♡

れうっ♡

はっ
っ♡♡

ちゅっ♡



ちよ、ちよっとなんておち○ちん出してゐるんですか!?

なんでって、今からこれを舐めてもらうからですよ

舐めてもらうつて……これはエステ関係ないですよ

いえ、フェラチオは顔のシェイプアップにすごく効果あるんですよ

どきん

どきん

ち○ぽから出るカウパーも美容に良いって研究結果が出てゐるんです

いやそれは嘘でしょう……

アルファさんもガツツリ啜えてましたしね

（え、アルファ様そんなことまでやってたの!?)

うーん……そ、それじゃあ少しだけなら

どきん

どきん

どきん

俺も後ろから失礼しますねー

ん、んんっ！

《ダメっそれはダメだってー！》

うお…ナツメ先生のお〇んご締めり良すぎ…

これはアルファさんにも劣らない名器だ

《お、奥まで突かれてる…！無理、おかしくなりそう》

ほらナツメ先生、もっと舌を動かしてください

じゅぽん♡

「んん♡」

ずぶん♡♡

ぬちゃっ♡

んんっ！！

ぢゅん

ぴゅん♡

じゅるる♡

ぢゅぽん

ぽん♡







はあ——はあ——
これで今回のマツサージは終わりです お疲れ様でした
ナツメ先生も気持ちよくなっていただけでしたか？
んんっ はい、とても……気持ちよかったです
（ナツメ先生のケツ見てたらまた勃ってきた）
（こゝ今度は僕もセックスしたいです！）

グポ……

しろうー

は——♡

は——♡

あの一、せっかくですしもう少しマツサージを続けてもいいですか？
（始まってどれくらい時間経ったのかな……もう少し大丈夫よね）
こゝこちらうそよろしくお願いします♡

































